

JAこまち園芸拠点整備事業の状況について

秋田県では園芸品目の生産拡大を図るため園芸拠点の整備を全県で推進しています。
 JAこまちでもネギとトマトの園芸団地の推進に取り組んでいます。

ネギのネットワーク型園芸拠点整備事業(H29~H30)

(団地場所)	(作物名)	(参画予定者)
湯沢 万石	ネギ 4.6ha	3 経営体
稲川 駒形	ネギ 3.0ha	1 経営体
雄勝 秋ノ宮	ネギ 2.3ha	3 経営体
	小菊 1.0ha	

今年度ネギによるネットワークタイプの園芸団地の整備を進めており、
 現在、湯沢地区と駒形地区に育苗ハウスの建設を進めています。



(湯沢地区 ネギ育苗ハウス)



(駒形地区 ネギ育苗ハウス)

トマトを主品目とした園芸拠点整備事業(H30~H31)

(団地場所)	(作物名)	(参画予定者)	
羽後 三輪	トマト 1.0ha	5 経営体	メガ団地タイプ
	花卉等 0.6ha		
湯沢 北部	トマト 1.2ha	5 経営体	サテライトタイプ

メガ団地タイプ	野菜や花卉の販売額 1 億円の団地を形成すること。 原則として 1 箇所に団地化されること。
ネットワークタイプ	主品目を原則共通とした複数の団地が生産販売等で連携する。 販売額 3 千万円程度の複数団地を組み合わせ 1 億円を目指す。
サテライトタイプ	核となる「メガ団地」の取扱品目と原則共通。 「メガ団地」の周辺地域に販売額 3 千万円程度の団地が連携。